



從正月至十二月

留聲
六

享保三年戊戌

六九二
共一
二號

庫文門四	
一三	
内閣文庫	
番號	和 3231
冊數	16 (1)
函號	151 25

享保三戌年正月
留書

一 三才集書 十二冊

一 臨州 六冊

一 海大島白系記 七卷

一 真大島白系記 七卷

一 真大島白系記 二卷

一 全條記 十六冊

一 別紀人馬行記 七冊

一 貞親政案 八冊

浦生記 三冊

浦上之七卷記 全

淺井軍記 二冊

澁谷會津記 全

杉本正系圖 上中下

肥前軍記 三冊

三位秘事記

細川家系記

三好家系記

日長山定親記

穴太親記

出雲風土記

赤松風土記

尾張世記

信譽同記

大連河津流傳記

河津流傳記

古事記

繪古事記

新編古事記

國系記

三河力記

細川家系記

應仁別記

合

二冊

合

合

合

合

合

合

二冊

合

合

三冊

二冊

合

合

三冊

合

合

一	平南雜誌別記	一冊
一	親遊寺記	一冊
一	高家寺記	一冊
一	法華寺修葺圖	六冊
一	修名記	一冊
一	覽旨書	一冊
一	德原家信	一冊
一	古仙草記	一冊

右三冊改題是心齋之詞

細句

一 卷度改題是心齋之詞
 上り各書年古き一二年号月日杯書能
 之(一)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(二)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(三)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(四)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(五)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(六)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(七)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(八)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(九)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(十)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(十一)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(十二)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(十三)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(十四)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(十五)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(十六)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(十七)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(十八)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(十九)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細
 之(二十)古書修治之所是修味新細之
 此方有古書一冊分の古書是修味新細

一 此より昔年政令の向流に逆しりる所あり
快上、 中野の自出穀物所産米之類
昔年政令より与り給ふ所も亦甚だしく
二 竹の子等も亦

正徳

雄略

一 七の出来は亦如く是より著明なり
御物有甚後ト云々 還所ニお坊
如律中にお改所^ニ分^ニの^ニ為^ニ又^ニお改^ニ如^ニ
治見^ニ中^ニ上^ニ云^ニ付 還所お坊^ニ分^ニの^ニ時^ニ

還所お坊^ニ分^ニの^ニ時^ニ云々
了快年号月日終^ニ自^ニ性^ニ表^ニ之^ニの^ニ分^ニ云^ニ如^ニ
昔年政令より与り給ふ所も亦甚だしく

正徳

雄略

一 八の出来は亦如く遠江等より与り給ふ
出^ニ給^ニ如^ニ吹^ニ云々 中野^ニ分^ニの^ニ時^ニ云々

正徳

雄略

一 此の如く、遠江の如く、一明の如く、
信守の如く、
おのゝ

二

漢

一 介の如く、
山

三

漢

一 介の如く、遠江の如く、
信守の如く、

先年より、
山

伊豆代より、
山

先年より、
山

伊豆代より、
山

先年より、
山

伊豆代より、
山

先年より、
山

伊豆代より、
山

先年より、
山

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一冊

一加納遠望

經解

三節

六百武冊

三冊

右漢書通鑑法苑一冊
漢書通鑑法苑一冊
漢書通鑑法苑一冊
漢書通鑑法苑一冊
漢書通鑑法苑一冊
漢書通鑑法苑一冊
漢書通鑑法苑一冊
漢書通鑑法苑一冊
漢書通鑑法苑一冊
漢書通鑑法苑一冊

是

一經解

三部家藏書
古書三冊の内

十冊宛

古松九帳

三冊

古帳

九冊

古帳

欽命古松書帳古書三冊宛一冊宛

口

二月二日

年井宗人

一今古事記宛 古書一冊

古書紅紙書海之類 古書全記

了了山刻新定宛 細色口

流石書内 流石宛 古書一冊宛

一 竹書通記宛 古書一冊宛

古書一冊宛 古書一冊宛

古書一冊宛 古書一冊宛

めくれず

一分七厘の少島立庫以爲不設也 此の如く
位申す所は少島立庫に在りては(一)少島立庫に
在りては(一)少島立庫に在りては

河波 一頁 御註一冊
浮端 一頁
古作 一頁
漢語 一頁

右に述べてある如くは

二

三

一月の少島立庫に在りては

一月の少島立庫に在りては
一月の少島立庫に在りては

是

一月の少島立庫に在りては

一月の少島立庫に在りては

一月の少島立庫に在りては

二重春

漢書四卷

千手春

深井三卷
東井三卷

一分院紀遠
四分院紀遠

四分院紀遠

卷

一分院紀遠

御覽冊

一箱

右卷通子

千手春

東井三卷

一分院紀遠

四分院紀遠

卷

一分院紀遠

御覽冊

一箱

一分院紀遠

御覽冊

一箱

一畫本圓鏡箱 一箱
 一畫後圓鏡箱 一箱
 一大陽圓鏡箱 一箱
 一周防圓鏡箱 一箱
 一長門圓鏡箱 一箱

有之也乃之...

二月十六日

平井公家

一古磨山鏡箱 一箱
 一海後山鏡箱 一箱
 一海中山鏡箱 一箱
 一播磨山鏡箱 一箱

右之通之乃之...
 二月十七日

平井公家

完

与切成八月九日加納書信
日書之書

拾冊

右之進房之此種加納之書及此
流之封房之中以弓之書三冊同
左之右之此種之書也

二月廿五日

平井大進

右之世之此種加納之書及此種

此目錄之進之此種加納之書及此種
書之此種之書也
方之此種

書曰檢表
弓書

三冊

百字二書
鷹書

十冊

右之右書之此種之書及此種
之此種之書也

者、今東法地付ルニ、之等
望

二月廿一日

お井文書

是

阿蘭陀地誌

上ノ和成は八月九日
阿蘭陀地誌

一冊 二枚

右通、
江後、
中、
左、
之

但阿蘭陀地誌三枚
左、右、
太、

了了

子子

一 汝如作不此記之

三月

唯德

一 此書乃日新者也 中篇 矣 余亦欲讀

汝好之 汝到之 汝今之 汝人之 汝心之

一 汝心之 汝心之 汝心之

一 汝心之 汝心之 汝心之

三月

唯德

一 如卿遠之 汝心之 汝心之 汝心之

一 言新書詳解 日月

六册

子子

唯德

一 今自少礼... 其先... 乃... 友... 少... 新... 之...
 一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...
 一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...
 一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

三月十日

堆積之計

一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...
 一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...
 一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...
 一 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

三月十日

堆積之計

日向... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

大... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

三月十日

圖書... 冊

大... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

大... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦... 亦...

為引物一本全集

一三以方月年法少年

七年四月五日

行是入年一院

斗

了

哲

此物在約二番

將回

三冊

成

實水

業

一函

中

右有馬

四月

松田

出納ノ為ニ書ク

古篆彙選

八冊

一册

札押教

七冊

古加納を以て書ク

習字

字

習字

新字海抄

九冊

右加納を以て書ク

字

習字

寛永流家譜

田川系図

一冊

但能合系

右和約を口許りて

四月九日

松田

持法國總領 御帳册 一册

右有馬と御帳册より

足利

松田

阿部忠純信公之友

右有馬と御帳册より

阿部のと御帳册より

阿部忠純

沙

清小御所御内六丁方下

強志原百巻

一卷

二枚

右記の如く御意に依りて

御

御

東

御

通念年申

一冊

白雜拾

一巻

洛陽東山法華寺法華

并意江行寺同方

天守法華比刺三枚

一巻

楠抄

六冊

甲河軍艦法刺

六冊

石山寺漢文の建比刺

一枚

北山寺漢文の建比刺

一枚

北山寺漢文の建比刺

但此の漢文は、
一冊の内、五冊あり、
三冊あり、と記す、
5冊あり

南禅寺漢文の建比刺

一枚

北山寺漢文の建比刺

一枚

北山寺漢文の建比刺

一枚

北山寺漢文の建比刺

一枚

北山寺漢文の建比刺

一枚

北山寺漢文の建比刺

一枚

妙心寺漢文の建比刺

一枚

日永寺の漢文

一枚

龍興寺漢文の建比刺

一枚

建仁寺漢文の建比刺

一枚

無相寺漢文の建比刺

一枚

西九条の漢文

木印

中山寺漢文

一枚

左右の漢文

一枚

新出花下之書

津

一巻

全義解

七巻

一巻

全集解

十巻

類聚

六冊

一冊

右之書は左より右に記す

今

漢

一新

人

漢并書
平并書

今一此本三庫外心一也出
たし今下りし

一 宛永系書、内小等七冊一函

一 刺河海 九冊

一 宛永系書、内細川系書 一冊

一 物律書、信書 一冊

一 德倉廣昌書 一巻二反

一 德倉年中行事 一冊

一 白紙本、信書 一巻

一 瀋陽東山信書、信書 一巻

一 西天字、信書、信書 一巻

一 物功、信書 六冊

一 甲陽軍艦評判 六冊

一 石山寺源氏、信書、信書 一巻

一 小册中... 建地割 五

能也古新經

一 南... 院建地割 五

一 小山麻... 院 五

一 东山... 院 五

一 小山麻... 院 五

口结如丁... 一册

一 东山... 院 五

一 妙... 院 五

一 建... 院 五

一 其... 院 五

一 其... 院 五

一 中... 院 五

上卷ノ紙下... 切紙

一 左方亭子 一幅
一 阿茶所し書 二幅

一 律之尺 七卷
一 金系解 七卷
一 金系解 十卷
一 金系解 七卷
一 金系解 七卷

一 新製之代格 六冊
一 新製之代格 六冊

一 女下りおひねりお遠く
おしし世納金し

一 惺窩先生集 十冊
下冷泉為經編輯
一 書存二冊
一 納金

一 新製之代格 六冊
一 新製之代格 六冊
一 新製之代格 六冊
一 新製之代格 六冊

一 新製之代格 六冊
一 新製之代格 六冊
一 新製之代格 六冊
一 新製之代格 六冊

六月七日

深井寺

一今此處他處乃之言也幸甚幸甚
夫和向年流以流言公古名松梁
信白沙泥乃一山自自出在松和森
波名也

六月十日

平井寺

一今日御遊之所尤乃掃陣并也
清和物也

戊六月十八日

平井寺

清和路

一撞腦

九松行

一斥腦

松之行

一上之特紙

七束

一中之特紙

四束

一上之特紙

拾束

一紙和紙書

七束之古

一紙粘入紙

二束

一布巾

從長

貳拾

一筆

從對

貳拾對

一墨

從對

拾貳

古之書物活法
所用之筆如劍筆
其筆乃有草物也
此似酒三才也

六月十八日

所書物奉以

光

細工

十子盛

細工綿

松對

一羽帶

細工綿

松對

志志清書四風
清智一及七

一清書四風
中維名
子代
通清
清書

二月十八日

御書

是

山本...

丁酉編

六松投

日 武松投之古備後長
早松投之塩地表

右名簿書由中風下沙村約年之趣
徳有下百字中紅筆中不空冠之
江原廣下百字

六月十八日

御書由...

先

世明...

十毛連

五松投

右名簿書由中風下沙村約年之趣
草好...

七月十日

御書由...

是

一 紀元山下に書物箱例年とて遊し掃除
仕るは此
元来山下御座りて此の箱は此の箱と
由天に之好五日とて此の箱は此の箱
日遊遊し結

一 来十八日山内人因村之人とて此の箱は此の箱
此の箱とて此の箱は此の箱とて此の箱
箱物此の箱とて此の箱は此の箱とて此の箱
此の箱とて此の箱は此の箱とて此の箱

一 来二日この書物箱例年とて遊し掃除
仕るは此
元来山下御座りて此の箱は此の箱と
由天に之好五日とて此の箱は此の箱
日遊遊し結

東之自之術年史之結

六月十八日

御書

（小字）

一 来^ル二 日^ノ 去^リ 困^ル 入^リ 付^ル 湯^ノ 書^ノ

（小字）

六月十八日

御書

初日

今日より沙風下任分御用は休之存之
は南を冠とて信下出ぬ天と云く之は

六月廿五日

御書

一 御後表或は振振表に存振振河内二
持来清はく沙室新御門少好是は
是に少好は御用御用とて少好は是に

二

一 今目より二角入の分新出巻は風干
相効く 沙汰出巻 八俣

六月十日

濱井忠孝
年并忠孝
唯精主計
宿易の 松田公三郎

一新出巻二階出巻

一巻より
十巻より 十俣

六月十日

年并忠孝

一 新澤 然二階 中 行 七 揮 主 部 以 之
一 風 行 力 均 三 階 分 子 部 行 部 出

六月廿四日

惟橋主計

一 旨 子 部 部 上

沖 成 公 部 部 上 旨 子 部

旨 子 部

旨 子 部

申上... 御成

會條記

戊辰...

十五冊

慶長以來諸法度

六冊

右之通... 御成

別号...

六月廿六日

御成

一 今自... 御成

御成... 御成

以因... 御成

御成... 御成

御成... 御成

御成... 御成

御成... 御成

御成... 御成

又御成爲山自第... 卷七 早書

弁弁者... 山

同心 何人

足難者 何人

清并尚... 長持 氣 押

右... 道... 清... 山... 道... 清...

山... 道... 清... 山... 道... 清...

何月... 日

山... 市... 志... 山... 志... 山...

山... 志... 山...

山... 志... 山...

六月廿六日

弁弁者...

一 今日新... 長持 七 押 山...

山... 志... 山...

六月廿七日

堆... 山...

一 今日... 山... 志... 山...

六月廿八日

沙舟高之...
中...
中...
中...

出...
...

一...
...

六月廿六日
...

一...
...

六月廿七日
...

一...
六月廿八日

一 今日雨を以て御風干し延川

六月廿九日

一新田産中湯衣掉八掉四風
為致

六月廿九日

唯揚

一 今日雨天、新田風干し延川

七月一日

一 東湯産二湯、湯衣掉九掉四風

為致

七月二日

新田

一 東嶽二階の葉を摘み、新法にて製す

七月三日

堆積針

今嶽より西へ在定より西へは、
やうやくとて、心持よく作り、
しきり白く中へおくれ、
流す一は、はらばら、
おえ、しし、おえ、
おえ、しし、おえ、

七月了

採りまじり

一 東嶽二階の葉を摘み、新法にて製す

七月五日

採りまじり

一 東洋地二階山多司指或此山以字之

古今秘註抄

三冊

二書山家道遠流業

愚問賢註 一冊

三書山家類問業

東常綠詠 一冊

堯孝日記 一冊

歌合 五十冊

右之世有馬出度以友之似法乃之

苗六月九日与山雷光七十五番

一 指芬抄 六冊

右之教上切之我成向後出經十、中、山、名
右之極也、乃、山、目、録、公、法、成、了、一、重、二、中、心
右之度既成、之、似、法、山、信、山、目、録、乃、似、法、所
重、中、山、白、痴、山、家、家、乃、一、似、法、山、信、

七、下、山、名 堆稿五計

一 七月 御供年熱体

御供年熱体

御供年熱体

御供年熱体

御供年熱体

一 東山麓二階遺蹟于拾八箱抄所

七月八日

平井玄室

一 東山麓二階遺蹟于拾八箱抄所

七月九日

堆積土計

一 東山麓二階遺蹟于拾八箱抄所

一 小宮古一階遺蹟于拾八箱抄所

一 小宮古一階遺蹟于拾八箱抄所

七月十日

御供年熱体

一 東山苑二階瓦丁 或疑之爾也所

七月十日

午舟突馬

一 東山苑二階瓦丁 或疑之爾也所

七月十日

午舟突馬

一 東山苑二階瓦丁 或疑之爾也所

七月十日

午舟突馬

一 東山苑二階瓦丁 或疑之爾也所

七月十日

午舟突馬

一 東山麓下、高田町千七百八拾四町

七月十日

印信志斗

一 東山麓下、高田町千七百八拾四町

一 南北屋敷故帳、本町屋敷改帳、

英隆二包帳を

右に述、先礼、高田町千七百八拾四町

在、高田町千七百八拾四町

高田町千七百八拾四町

高田町千七百八拾四町

高田町千七百八拾四町

七月十日

印信志斗

一 東山麓下之石山等處自古以來通樞式者
凡一古所由

七月廿九日

平井本等

一 東山麓下之石山等處自古以來通樞式者
凡一古所由

七月廿一日

中橋三計

一 西山麓二階中一二等處自古以來通樞式者
七月廿一日

清井本等

一 西御苑之階 卒十二名 實為一俸

九月廿五日

七月廿五日

卒廿名

一 西御苑改修 經學 綱經 學 山風 卒廿一名

一 西御苑之階 卒拾二名

山風 卒廿名

七月廿五日

堆積 卒計

一 山風 卒廿一名 山風 卒廿一名

山風 卒廿一名

一 武振式人 派活言

一 之振中 端

一 之百中 端

一 振中 板垣春

一 是門 是門

一 是中 派

一 武中 是中

一 振中 子

一 武振中 中

右ノ通ノ人数合為お違、今所存ノ上

七月十日

高田

惟信

ちし通あの方か年し論文に之印
官船いしいんを

一南水度酒致地島中
并道式色相を平

右大久保御後酒度
酒金平山尤道八海兵
酒金中山

一琉球唐縁 宿牧山身
此方少人自白と以
一色纏 古極牧坊
石

七月五日

堆捨
後井
宗典

予の此の遊覧は、おもしろい。江戸の街並み
七、八月

今、此の江戸は、相模原の街並み

八月

松田合三
唯信二年

新元二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二

禮儀類典之目

七、八、九、十、十一、十二
言、言、言、言、言、言
上冊

八、九、十、十一、十二
言、言、言、言、言、言
上冊

九、十、十一、十二
言、言、言、言、言、言
上冊

右、左、右、左、右、左、右、左、右、左、右、左

八月九日
松田合三

河内記書一冊

齊書 拾冊

右為京尚下品納戸納戸の書
は後月録の法に記す如く
是の如くなり

松久

禮義類典之内

後象大鑑 一 卷、七四

後象大鑑 二 卷、七五

後象大鑑 三 卷、七六

右邊有言書所収のものあり

一 河内記書類典之内 廿六冊 宛 〇〇〇

一 令條記 十冊

右より下り 巻序以下 水取之

桐栞 法象

上野 法象

右 法象 下り 法象 以下 法象

中 法象 以下 法象

一 大明律 諸解 一箱

右 巻序 以下 水取之 以下 水取之

以下 巻序 以下 水取之 以下 水取之

以下 巻序 以下 水取之 以下 水取之

一 海同書 三冊

右 下り 以下 巻序 以下 水取之

成八月十日

松田 金三郎

一 去年より足利全書の巻末に後集 四巻之巻一

一 新編高田系家門城録巻二

右の巻下り 巻二巻三の巻末に高田法水山公の
四巻の巻一

一 右巻の巻肥巻末に陸 浮城 武蔵の巻
之の巻末に巻三の巻末に巻四の巻末
あり

一 大明律講解

二冊 一冊
介帳巻二冊

右一冊の巻末に巻二の巻末に
巻三の巻末に巻四の巻末に
あり

戊辰八月十一

留人書

一月の巻末に中川巻

行成巻二

心算巻二

留人書

一 禮義類曲

武牌 出ん柳棒

二百拾六冊

十箱

口三冊

女四女六

注語九

石部類遠河等

八月廿二

相田金三郎

三書 長修

武振冊

十三

西宮記

武振武冊

石部類遠河等

一 礼義類曲

第一函

中一巻介平九卷
白一巻一冊
出之冊

右一箱山家至河九箱二俾入
海丸山力

下
哲今

一月山山礼力

下
哲今

一月山山礼力

九月部

海丸山力

一箱山家至河九箱二俾入

海丸山力

右一箱山家至河九箱二俾入

仁寸

九月

深井

安麻

深井

右有

九

深井

深井

人及

古

九

深井

一 白濁後復初也

九月九日

漢書

一 此後之序復初也 行方入之五日也
城後之序復初也 行方入之五日也
此後之序復初也 行方入之五日也

九月十日

漢書

一 今白濁後復初也 行方入之五日也
此後之序復初也 行方入之五日也

九月十日

漢書

一 神田宗礼 九月廿七日

九月十日

宗礼

三十日廿七日

一 小倉康茂 寺令園
東山慈照寺法園

建北割二枚

同信松寸法帳 七冊

一 小倉康茂 寺令園

七枚

右加納遠江守有り 信老別巻上之坊也
加納遠江守有り 但東山法園事入り信老上之
一 包之内有五條等之 信老別巻上之坊也

九月十日

宗礼

一 今日別色沙紀書録已送上之
御成之北山行由宛之同

九月廿八日

浅野重忠

一 上之方地記沙紀中

城下

十月初

推察主計

一 今日沙條新之丞公為到得之
沙條之丞公

十月十日

多丹守

一 十月十日 漢秋 子 記
一 十月十日 漢秋 子 記

一 十月十日

一 十月十日

一 今日月次 漢秋 子 記

一 十月十日

一 十月十日

一 今日月次 漢秋 子 記

一 十月十日

一 十月十日

一 嘗七月 漢秋 子 記

一 此乃... 後... 乃... 矣

一 環球圖中山王外統百和

右... 甲... 檢...

宣十...

昨...

一 有馬...

己... 戶...

亥ノ正月...

下野...

御...

一...

二月...

堆...

山本大守公三郎
先押致

三十一日

七冊

右有島古所改及等一列

成十月二日

松久

禮義抄

中一函

半冊

康公家法

六冊

右子母下り有島古所改及等

法九節の如く

予り

松久

正

武苑國經

一册

御北宮

右加納家同書者

予

松田金三

武苑國經 江藤二册

桐葉 一册

每后

一 孝隆

二 隆貞

八

江藤一册完

仙苑 一册 傳抄 爲

以上十一册

松田 南 弘 一册

大河紀古所及之序

之月十日

松久

上流... 下流... 谷...

右流... 向

下流... 一名

白根...

右流... 向

上流... 向

...

上月...

...

勿御山月録一巻

不納三行下 源井

一花押 七冊

た〜下リ 糸の快納し

一八のれ例

三〜下リ 源井

紐

武元一巻 二冊

相續一巻 二冊

安房一巻 二冊

常陸一巻 二冊

陸奥

仙臺 今津 南津

福島 津佐 松島

定 白川
柳 二
馬 三

相 經 給 寄 二 十 年 月 日 行 記
廿 一 日 在 庫 經 元 下 日 記
相 經 給 寄 二 十 年 月 日 行 記

十二 日 行 記

倒 道 記 一

三 日 行 記

31

